

当施設における新型コロナウイルス感染症の発生について 第5報

ご関係者の皆様へ

2021.1.8（金）

入所者1名が発熱したため、COVID-19抗原検査を行いました。その結果、陽性反応であったため、横浜市保健所の指導のもと、当施設で隔離対応となっています。

また、新型コロナウイルス感染症に感染し、自宅隔離していた介護職員1名が、PCR検査陰性となり、現場に復帰いたしました。

2021.1.10（日）

濃厚接触者として隔離中の入所者1名が発熱したため、横浜市保健所の指導のもとPCR検査を行いました。その結果、陽性と連絡がありました。利用者さまは横浜市保健所の指導のもと、当施設にて隔離を継続しております。

2021.1.11（月）

濃厚接触者として隔離中の入所者5名が発熱したため、COVID-19抗原検査を行いました。その結果、5名とも陽性反応であったため、横浜市保健所の指導のもと、当施設にて隔離を継続しております。

昨年末に新型コロナウイルス感染症が発生してから現在まで、PCR検査もしくはCOVID-19抗原検査で陽性と診断された利用者さまは11名、介護職員が1名となっております。

そのうち、利用者さま8名は、現在も当施設にて隔離対応となっております。

職員で自宅隔離対応となっているものはおりません。

引き続き横浜市保健所と連携をはかり、感染拡大防止の対応を進めていきます。

今後も新型コロナウイルス関連の経過については適時、報告させていただきます。

皆様には多大なるご心配とご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどよろしく願いいたします。

2021年1月11日（月）

医療法人社団 廣風会

介護老人保健施設ラ・クラルテ

理事長 廣瀬 隆史